



## 日本遺産とは…

地域の歴史的魅力や特色を通じて我が国の文化・伝統を語るストーリーを「日本遺産 (Japan Heritage) として文化庁が認定するものです。

ストーリーを語る上で欠かせない魅力あふれる有形や無形の様々な文化財群を地域が主体となって総合的に整備・活用し、国内だけでなく海外へも戦略的に発信していくことにより、地域の活性化を図ることを目的としています。



## もっと詳しく！日本遺産のまち尾道の最新情報！



#cocoronomichi  
#箱庭的都市

文化財を中心に、  
尾道市の情報を発信しています！



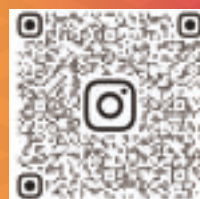
Facebook  
フェイスブック



X  
エックス  
(旧 Twitter)



Instagram  
インスタグラム



## 箱庭的都市

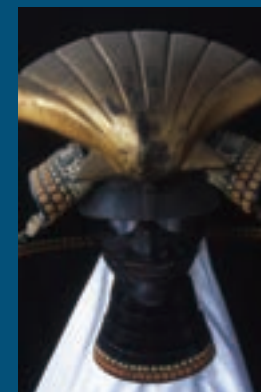
Japan Heritage

日本遺産のまち  
おのみち  
尾道

Onomichi

## 村上海賊

## “日本最大の海賊”の本拠地：芸予諸島 よみがえる村上海賊“Murakami KAIZOKU”の記憶



▲ほたて貝兜

戦国時代、宣教師ルイス・フロイスをして“日本最大の海賊”と言わしめた「村上海賊」“Murakami KAIZOKU”。理不尽に船を襲い、金品を略奪する「海賊」(パイレーツ)とは対照的に、村上海賊は掟に従って航海の安全を保障し、瀬戸内海の交易・流通の秩序を支える海上活動を生業としました。

その本拠地「芸予諸島」には、活動拠点として築いた「海城」群など、海賊たちの記憶が色濃く残っています。尾道・今治をつなぐ芸予諸島をゆけば、急流が渦巻くこの地の利を活かし、中世の瀬戸内海航路を支配した村上海賊の生きた姿を現代において体感できます。

## 尾道水道が紡いだ中世からの箱庭的都市



▲尾道の街並み

尾道三山と対岸の島に囲まれた尾道は、町の中心を通る「海の川」とも言うべき尾道水道の恵みによって、中世の開港以来、瀬戸内随一の良港として繁栄し、人・もの・財が集積しました。その結果、尾道三山と尾道水道の間の限られた生活空間に多くの寺社や庭園、住宅が造られ、それらを結ぶ入り組んだ路地・坂道とともに中世から近代の趣を今に残す箱庭的都市が生み出されました。

迷路に迷い込んだかのような路地や、坂道を抜けた先に突如として広がる風景は、限られた空間ながら実に様々な顔を見せ、今も昔も多くの人を惹きつけてやみません。

## 荒波を越えた男たちの夢が紡いだ異空間 ～北前船寄港地・船主集落～



▲船絵馬(浄土寺 所蔵)

日本海や瀬戸内海沿岸には、山を風景の一部に取り込む港町が点々とみられます。そこには、港に通じる小路が随所に走り、通りには広大な商家や豪壮な船主屋敷が建っています。

また、社寺には奉納された船の絵馬や模型が残り、京など遠方に起源がある祭礼が行われ、節回しの似た民謡が唄われています。これらの港町は、荒波を越え、動く総合商社として巨万の富を生み、各地に繁栄をもたらした北前船の寄港地・船主集落で、時を重ねて彩られた異空間として今も人々を惹きつけてやみません。

厳島神社の玉乗り狛犬

文政4(1821)年奉納された、尾道石工が制作した日本最古の玉乗り狛犬。尾道石工銘のある花崗岩製石造物は、北海道からの日本海側をはじめ、全国の港町に分布しています。

港町瀬戸田の町並み

瀬戸田は中世から汐まち、風まちの港町として、江戸時代後期からは瀬戸内海の沖乗り航路の寄港地として栄えました。特に、町の中心にある堀内家は、塩で財を成し、日本海側の寄港地との取引や交流がみられます。

住吉神社の常夜燈

住吉神社は、尾道の住吉浜にある神社です。境内には、北前船の商人たちが寄進した玉垣や常夜燈、力石、灯籠などが残されています。特に玉垣は明治10(1877)年に尾道石工が制作したもので、越後糸魚川、越後荒川、佐渡、雲州杵築、直江津、大坂、因州賀露などの寄港地の商人の名前がみえます。

住吉神社

住吉神社の奉納物

尾道浦絵屏風 (尾道市立美術館 所蔵)

北前船が寄港し、繁栄した江戸時代の尾道浦と尾道水道に船が停泊する様子が描かれた絵図(美術館所蔵品展にて不定期公開)

北前船寄港地・船主集落  
日本遺産  
認定自治体52

北前船からの積み荷

北国から尾道へ

- ・お米
- ・昆布
- ・干鰯(イワシを干した肥料)

尾道から全国各地へ

- ・お酢…北前船で運ばれた米を原料に。
- ・塩…尾道地域の塩田から
- ・石細工…尾道石工がつくった鳥居や狛犬、燈籠など

北前船データベース

北前船日本遺産推進協議会が制作した公式のデータベースです。認定されている52自治体すべての構成文化財を閲覧・検索ができます。  
▶ https://kitamae-bune-db.com/db/

1 坂道と路地の景観

2 県重要文化財 西國寺-仁王門

3 重要文化財 西國寺-金堂・三重塔

4 国宝 浄土寺-本堂及び境内地・多宝塔など

5 重要文化財 西郷寺-本堂・山門

6 重要文化財 天寧寺-塔婆

7 市重要文化財 千光寺-阿弥陀三尊像(磨崖仏)

8 国宝 持光寺-絹本著色普賢延命像

9 重要文化財 常称寺-本堂及び観音堂・大門・鐘楼

10 登録文化財 旧福井邸 ※個人宅のため、見学不可

11 市重要文化財 旧三井住友銀行尾道支店(まちなか文化交流館 Bank)

12 市名勝 爽簾軒 庭園

13 市重要文化財 旧尾道商業会議所(尾道商業会議所記念館)

14 市重要文化財 旧尾道銀行本店(おのみち歴史博物館)

15 登録文化財 竹村家

16 登録文化財 西山本館

17 登録文化財 みはらし亭

18 市民俗文化財 ベッチャー祭(毎年11月1日～3日)

19 県無形民俗文化財 吉和太鼓おどり(西暦偶数年の8月18日)

20 住吉祭(毎年7月下旬～8月上旬)

21 尾道遺跡及び出土遺物

1 因島村上家伝来資料群(因島水軍城 保管)

2 市史跡 因島村上氏一族の墓地

3 県史跡 青木城跡

4 県史跡 青陰城跡

5 県史跡 長崎城跡

6 市名勝 白滝山(五百羅漢像)

7 市史跡 地蔵鼻(鼻の地蔵)

8 市史跡 美可崎城跡

9 岡島城跡

10 余崎城跡

11 県無形民俗文化財 棕浦の法楽おどり

12 重要文化財 光明寺の浪分観音

13 国登録記念物 ひょうたんじま 瓢箪島

14 市史跡 倭崎城跡

15 国宝 向上寺の三重塔

16 重要文化財 浄土寺の宝篋印塔

17 法楽焼

18 水軍鍋

19 百島 茶臼山城跡

20 村上海賊ビジターセンター 因島水軍城

村上海賊ビジターセンター 因島水軍城

開城時間 9:30～17:00 木曜休城(祝日除く、12月29日～翌年1月1日まで)

観覧料 大人330円 小学生から中学生160円

住所 尾道市因島中庄町3228-2

より詳しくは⇒ https://kanko-innoshima.jp/(因島観光協会ホームページ)

※このマップでは、今治市との共同認定である「日本遺産：村上海賊」の構成文化財のうち、尾道市側のみ掲載しています。

尾道市…